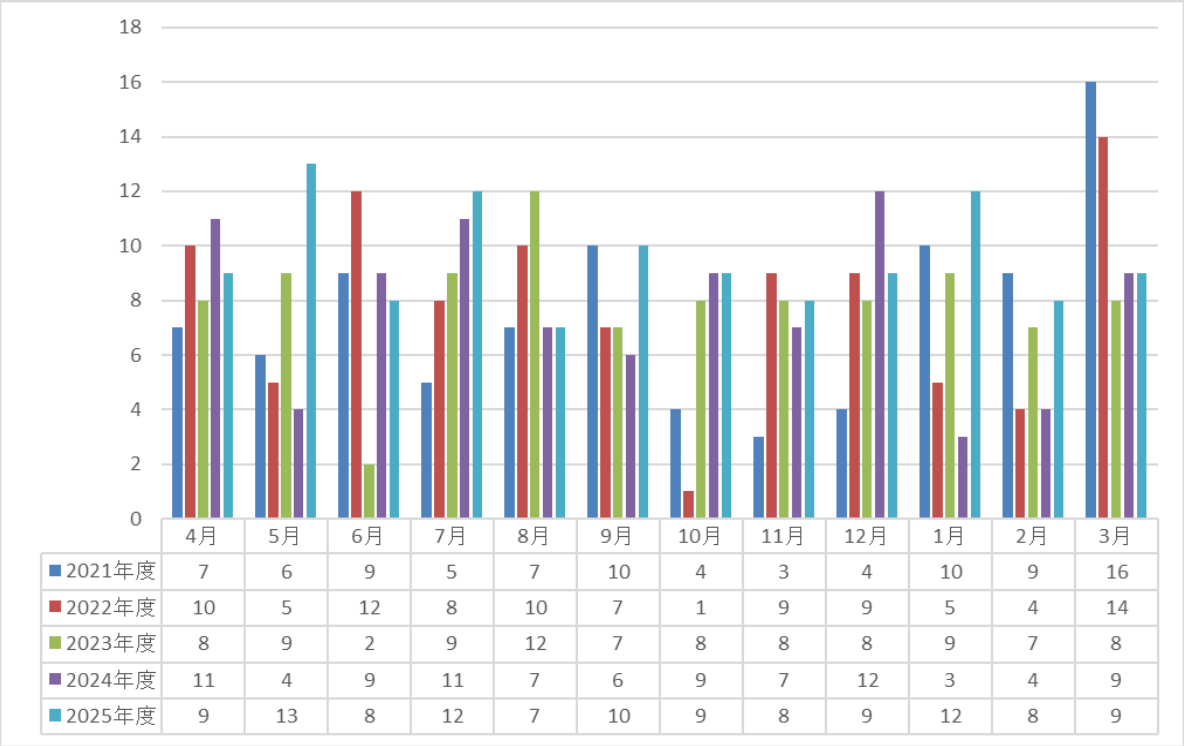
データ抽出：医事・健診
コメント作成：小児外科

小児外科日帰り手術患者数（小児外科）

目的

医療の質の観測



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年度	7	6	9	5	7	10	4	3	4	10	9	16
2022年度	10	5	12	8	10	7	1	9	9	5	4	14
2023年度	8	9	2	9	12	7	8	8	8	9	7	8
2024年度	11	4	9	11	7	6	9	7	12	3	4	9
2025年度	9	13	8	12	7	10	9	8	9	12	8	9

データ分析コメント

小児外科では、頻度の高い鼠径（そけい）ヘルニアや皮下腫瘤などの手術、および全身麻酔を必要とする上部消化管内視鏡などの検査において、お子様ができるだけご家族から離れずに済むよう、日帰り手術システムを取り入れて診療しています。事前に外来での検査と麻酔科による術前診察を受けていただき、手術当日は手術室に直結する短期入院手術室、または小児病棟にてクリニカルパスを用いたケアを行い、十分な回復を確認した上で、その日のうちに帰宅となります。